

# 作成要領

様式第4号（その1）

## 教員個人調書

履歴書						
フリガナ 氏名	○○○ ○○○○ ○○ ○○	性別		生年月日 (年齢)	年月日 (満歳)	(写真添付) 4cm×3cm
現住所	〒			本籍地又 は国籍	日本国籍の者は都道府県 名、外国籍の者は国名を記 入。	
E-Mail				電話&FAX		
学歴						
年月	事項					
年月	<p>① 原則、<u>高等学校卒業以降の学歴から記入し、大学もしくは高等専門学校又はこれらと同等以上と認められる学校卒業以上の学歴を有する者は、これらの学歴のすべてについて記入。他の者は、最終学歴について記入。</u> ただし、高等学校卒業以前に准看護師等の資格を有する場合は、この限りではない。 (資格取得等に関わる学歴がある場合は、必ず記入。)</p> <p>② 博士課程において課程の修了に必要な単位を取得後、博士の学位を授与されないまま退学した場合には「博士課程単位取得後退学」と記入。</p> <p>③ 大学の別科、専攻科については「学歴」欄に、研究生、聴講生等は「職歴」欄に記入。</p> <p>④ 学位（付記された名称）、称号の他、医師、薬剤師、看護師、教員等の資格についても「学歴」欄に記入。その際、登録番号等も記入。</p> <p>⑤ 外国における資格については正確に記入し、その資格の内容についても併記。</p> <p>⑥ 外国留学については、学生としての留学の場合は「学歴」欄に、研究者としての留学の場合は「職歴」欄に記入。</p>					

		職歴												
年	月	事項												
年 月		<p>①「職歴」は、職歴のすべてについて記入し、職名、地位等についても明記。</p> <p>②過去に大学設置・学校法人審議会で受けた判定がある場合は、同欄に当該教員組織審査に係る大学名、審査の年月、専任・兼任・兼任、職名及び担当授業科目名（大学院にあっては判定結果（合・合・可を含む。））を記入。ただし、学内審査は対象外。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center; padding: 2px;">年月</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 5px;">1995年6月</td> <td>           教員資格審査            大学名：○○大学○○学部○○学科            職　名：助教授            授業科目：○○概論、○○政策論、○○セミナー、            卒業研究 可         </td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">2004年1月</td> <td>           教員資格審査            大学院名：○○大学大学院○○研究科○○専攻            職　名：教授            授業科目：○○論 可、○○特別研究 合         </td> </tr> </tbody> </table> <p>① 「職歴」は、各職歴について、在職期間が明確になるように記入。なお、現職については、必ず「現職に至る」と明記。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center; padding: 2px;">年月</th> <th style="text-align: center; padding: 2px;">事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 5px;">1996年4月</td> <td>○○大学助教授（2009年3月まで）</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">2000年4月</td> <td>○○大学教授（現在に至る）</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 自営業、主婦・主夫、無職等についても省略せず「職歴」欄に記入。    ③ 担当科目に直接関係のある職歴については、できるだけ具体的に記入。</p>	年月	事項	1995年6月	教員資格審査 大学名：○○大学○○学部○○学科 職　名：助教授 授業科目：○○概論、○○政策論、○○セミナー、 卒業研究 可	2004年1月	教員資格審査 大学院名：○○大学大学院○○研究科○○専攻 職　名：教授 授業科目：○○論 可、○○特別研究 合	年月	事項	1996年4月	○○大学助教授（2009年3月まで）	2000年4月	○○大学教授（現在に至る）
		年月	事項											
		1995年6月	教員資格審査 大学名：○○大学○○学部○○学科 職　名：助教授 授業科目：○○概論、○○政策論、○○セミナー、 卒業研究 可											
2004年1月	教員資格審査 大学院名：○○大学大学院○○研究科○○専攻 職　名：教授 授業科目：○○論 可、○○特別研究 合													
年月	事項													
1996年4月	○○大学助教授（2009年3月まで）													
2000年4月	○○大学教授（現在に至る）													
学会及び社会における活動等														
現在所属している学会	現在所属している学会を記入													
年	月	事項												
年 月		<p>① 本人の専攻、研究分野等に関連した事項について記入。所属学会名は正確に記載。</p> <p>② 教育研究上の業績を有する場合は、その内容を具体的に記入</p>												
		賞　罰												
年	月	事項												
年 月		公的機関、学会、出版社等からの表彰又は職務上の表彰や懲戒処分、研究費の不正受給に係る処分等を記入												
		上記のとおり相違ありません。												
年　　月　　日														
氏　名		印												